

7 便 所

■基本的な考え方■

一般の便所は高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる構造とし、車いす使用者対応便房は車いす使用者のみならず、だれでも気軽に利用できる構造とする。

整備基準	目標となる指針
<b>7 便所</b> 便所を設ける場合においては、イの表〔建築物〕6の項〔便所〕に定める構造の便所を1以上(男子用及び女子用の区分があるときは、それぞれ1以上)設けること。	<b>5 便所</b> 不特定かつ多数の者が利用する便所を設ける場合においては、1の表〔建築物〕6の項〔便所〕に定める構造の便所を1以上(男子用及び女子用の区分があるときは、それぞれ1以上)設けること。

整備基準の解説

- 整備の対象  
便所を設ける場合に一以上の便所を整備する。
- 建築物の便所と同様に規定している。

目標となる指針の解説

- 整備の対象  
不特定かつ多数の者が利用する便所とは、一般旅客が常時利用する便所をいい、そのうち一以上の便所を整備する。
- 目標となる指針の建築物の便所と同様に規定している。